

具体的対応方針の再検証（案）

地域	病 院 名	H29. 7. 1						R7. 7. 1						(参考) コロナ 病床 R3. 12 現在	再検証の内容（H29. 7時点からR7までの対応）					病院側の考え  【病院プロフィールシートを参考に、病床（規模等）及び医療機能（主に再検証の観点）について記述】	県の考え （再検証の確認結果と求められる医療機能等）  【平成２８年度調整会議資料なども参考に整理】
		合計	高度 急性 期	急性 期	回復 期	慢性 期	休棟 中	合計	高度 急性 期	急性 期	回復 期	慢性 期	休棟 中		再編、 統合	減床	転換	調整中	見直し なし		
西北五	つがる総合病院	390		374			16	390	16	319	55			25			休▲16→高 急▲55→回			病床：高度急性期を拡充（転換） 医療機能：脳卒中の領域も維持	・再検証として、「転換」は妥当  ・病床規模、機能の見直しについて検討
	かなぎ病院	100		60	40			70			50	20				急▲30	急▲10→回 急▲20→慢			病床：減床、転換（今後） 医療機能：救急、へき地の領域を維持 がん、心疾患、脳卒中、研修・派遣の領域 については、医療連携によって対応 小児は縮小	・再検証として、「減床・転換」は妥当  ・更なる病床規模の見直し及び回復期機能への転換 や、コロナ対応等について検討
	鰺ヶ沢病院	100		70			30	60			56		4	2		急▲14	急▲56→回			病床：減床、転換（今後） 医療機能：がん、研修・派遣の領域を維持 心疾患、脳卒中、小児の領域については 、医療連携によって対応	・再検証として、「減床・転換」は妥当  ・更なる病床規模の見直し及び回復期機能への転換等 について検討

注 黒字は実施済み又は実施中、赤字は今後実施